





# スタジオジブリと建物

スタジオジブリは1985年の設立以来、多くのアニメーション作品を発表してきました。作品中にはドラマが起こる舞台として、沢山の「建造物」が登場します。本展覧会では出発点となった「風の谷のナウシカ」から、「思い出のマーニー」まで、作品に登場する建造物の、背景画や美術ボード、美術設定といった制作資料を公開。代表的な建造物を立体で表現し、その設計の源に触れます。

一般に、建物の持っている魅力とは何でしょうか。その一つは建物と人との接点にあります。人が住む建物は、人の暮らしに欠かせないものです。しかし近年に見られる建物は本来の魅力から離れ、人と建物に大きな距離があるように感じられます。それは私たちが、一番近くにいるのに見落としているものの一つであり、ふと気づくと忘れてしまいそうなものです。

一方、スタジオジブリがアニメーションという架空の世界の中で創造してきた、数多くの建造物たち。「油屋」を始め「カルチェラタン」、「ハウルの動く城」、「万福寺」、「グーチョキパン店」、「草壁家」、「ラピュタ城」等々、毎作、その作品を特徴づける個性的な建造物がいくつもデザインされてきました。それらの魅力はアニメーションの世界だけに留まるものではなく、どれも印象的で、どこかに実在していそうな存在感があるものばかりです。

映画というもの、とくにアニメーション映画は画面に映るすべての世界を描き出さなくてはなりません。しかし見方を換えれば、理想を映し出せる装置と言えます。この中で空想された建造物。しかし、ただの「空想」とは違います。現実の世界を注意深く観察した上で、登場人物の生活、時代などの想定、検証を十二分を経てデザインされたものであり、何より登場人物との関係性が建物としての魅力を高めています。

それは私たちが生きる、現実世界でも同じことです。あらゆる文化、あらゆる環境に合わせて建つ建物の中で、あらゆる人が生活をしています。

本展覧会に展示される作品を入口とし、人と密接な関係を持つ、建物の魅力が伝われば幸いです。

油屋 模型(千と千尋の神隠し)



草壁家 イメージボード(となりのトトロ)



草壁家 模型(となりのトトロ)



宗介の家 本編より(崖の上のポニョ)



宗介の家 模型(崖の上のポニョ)

## 観覧料(税込)

	一般	大高生	中小生
当日	1,500円	1,100円	500円
前売・団体	1,300円	900円	300円

※団体は15名様以上。  
 ※障がい者手帳をお持ちの方は、ご本人と付き添い1名様まで当日料金の半額。  
 ※本展覧券(半券可)の提示で、「ディズニー・アート展」(2017年10月14日(土)~2018年1月21日(日)、大阪市立美術館)の当日券を100円引きでご購入いただけます。

## 前売券販売所

あべのハルカスミュージアムショップ、近鉄駅営業所、あべのハルカス2階[くつろぎの森]、ローソンチケット(Lコード: 54432)、チケットぴあ(Pコード: 768-701)、e+ (イープラス)、CNプレイガイド、楽天チケット、阪神プレイガイド(窓口販売のみ)

## オフィシャルグッズ情報



前売券の発売は…  
**2017年12月1日(金)まで**

## 会場

**あべのハルカス美術館**  
 ABENO HARUKAS ART MUSEUM  
 〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16階  
 お問い合わせ: 06-4399-9050  
<http://www.ytv.co.jp/ghibli2017/>

## アクセス

近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。  
 ※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。  
 ※あべのハルカス美術館へは、シャトルエレベーター【乗り口: 地下1階または2階】をご利用ください。

